



大和市民活動センターは、2014年11月1日で10年目を迎えました。
2004年→2014年
 この「**10年の歩み**」を毎月「あの手この手」に折り込んでお届けします。

＜共育セミナー＞

発行・大和市民活動センター 第11号 2015年2月1日発行

ともい
 共育セミナーはセンターのモットーである「共に育ち合う」ことを目的に実施してきました。
 「市民活動を広げるために…」 「ボランティア活動のきっかけに…」 「他の団体と手をつないで…」
 「仲間を集めたい…」 などなど、いろいろなテーマで取り組んできました。

共育セミナーの変遷

センター設立当時は、月1回「協働の拠点運営委員会」が開催され、「広報」「交流」「相談」「研修」の4部会が生まれました。

交流部会が「ティーパーティ」、「おしゃべりラウンジ・パルス」を立ち上げ、並行して研修部会が「共育セミナー」を毎月行うようになりました。

講師は・・・

テーマにあった人を登録団体から選んでお願いしたり、外部から講師を招いたり、スタッフが講師になったりと、まさに“共育の実践”です。
 「市民活動団体と企業・事業者との縁結び」と題してのセミナーでは、企業から講師をお迎えしました。

2008年3月5日(水)開催のセミナーは・・・

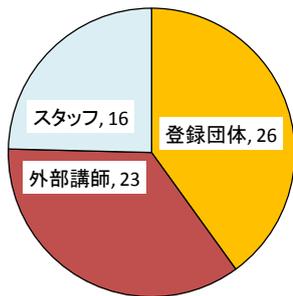
「黄色いレシートキャンペーン」を通じて、支援を求めるボランティア団体と、応援したいというお客様を結ぶ取り組みを展開し、地域のコミュニティーの一員であることを大切にしている「イオン大和鶴間店」副店長の白川富一さん。

2008年4月26日(土)開催のセミナーは・・・

地域とのきずなを大切に、地域の情報の橋渡し役としての月刊情報紙「HIT」を発行。また、「ふれあいの場」として、会議室をコミュニティー・スペースとして地域の人たちに提供している「平田自動車工業」の代表取締役平田行雄さん。

2010年4月24日(土)開催のセミナーは・・・

事業者が参加する新しい公共「活かそう！携帯電話でひろがりの輪 つながりの手」では、ドコモショップ大和店の店長・股部さん、菅原さん、加藤さん。



第39回セミナー「市民活動でIT支援」の講師・市職員の市川さんと「拠点やまと」の望月（イラストも望月）

講師の分野別分類

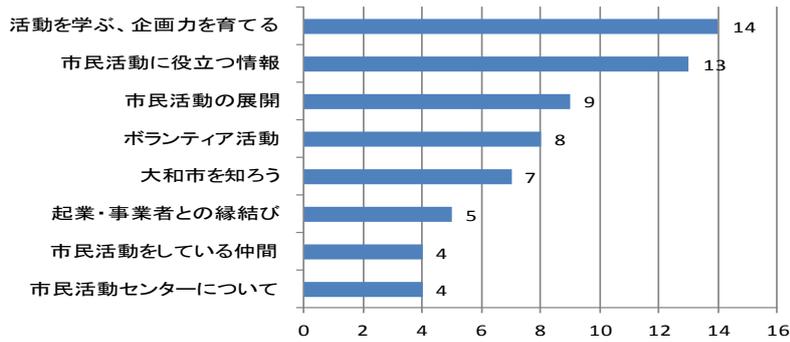
「知れば知るほどおもしろい大和市です」はPART6まで続きました

「知れば知るほどおもしろい大和市PART1」は タウンニュース社 長谷川あい子さん。
 PART2「みんなが知らない国際交流」に やまと国際フレンドクラブ(IFC) 長谷部美由紀さん。
 PART3「加留多(カルタ)が教えてくれる大和市」に『中央林間博覧強記加留多』を作成した市川秀雄さん。
 PART4「大和市をもっと知りたい」は リベルタ編集長 丸山佐和子さん。
 PART5「おいしい大和市を知りたい」～大和の推奨品を味わいましょう～では推奨品を味比べ。
 PART6「おいしい大和市を知りたい」の2回目を開催し、おいに盛り上がりました。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 参加者数ランキング ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

- (41人) 第34回「フィルムコミッションてな～に？」
～フィルムコミッションで街を活性化させよう～
講師：杉下 由輝さん
- (31人) 第22回「仲間を集めたい」
講師：望月則男さん
- (26人) 第60回「協働事業から見てきたもの」
しんちゃんハウス・ふくしの手全員集合
ドラマティックカンパニー・ケアビーくる
- (25人) 第41回「パワーポイントを使ってみよう」
～プレゼンテーションも楽しく～
講師：望月則男さん
- (24人) 第28回「平和の種をまきたい」
講師：阿部ひそかさん
- (23人) 第61回「今どきの広報事情」
～Webを活用しての広報～
講師：山田泰久さん

セミナーテーマ別ランキング (64回セミナーをテーマ別開催数で見ると・・・)



「共育セミナー」のチラシ・デザインも内容と共に、色々に変化してきました。

- 第 1～14回 「マネージメントセミナー」
ない ない シリーズ
- 第15～19回 「マネージメントセミナー」
いる いる シリーズ
- 第20～21回 「たのしいセミナー」 シリーズ
- 第22～28回 ～したい シリーズ
- 第29～64回 各タイトル・団体紹介の
＜デザイン参加型＞ シリーズ



臨時のセミナーを開催しました

「未曾有の大災害 あなたは何ができますか？」
～東日本大災害の被災地からの緊急報告～

報告者: 市民活動課北島次郎課長 (現市民経済部部长)

陸前高田市へ大和市の支援団として現地におもむき、支援物資の引渡し、そばやうどんの炊き出し、救援物資の仕分け作業などとおして被災地で視えたものを伝えました。

セミナーで学んだことを実践

10周年記念交流会では、1分間エレベータートークを実施
初めて会った人に1分で自己紹介 (ショートプレゼンテーション)

県サポートセンターでのセミナーに参加して、自己紹介の方法のひとつを学び、10周年記念交流会で実施。いかに自分の活動をコンパクトに伝えるか、2回ほど練習してから本番に臨んだ皆さん。



参加された皆さんは、初めてのことで戸惑っていたようでしたが、1分ピッタリの人もいて、活動紹介が盛り上がりました。